

令和元年10月27日執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

青葉選挙区
宮城県選挙管理委員会

宮城の子どもは俺が守る!

教育こそ財産 Education & Investment

- ▶次世代を担う子どもたちが夢を持てる教育の推進
- ▶私学助成の拡充と県立高校の専門学科の新設
- ▶サイエンス教育の重視、芸術系教育の拡充
- ▶県立大学の学部増設(芸術系→音楽学部)創設支援
- ▶高齢者や団塊世代の方々を対象としたリカレント教育の推進
- ▶教職員の働き方についての抜本的改革と非常勤講師の待遇改善

人材育成が発展のカギ Human & Development

- ▶全国ワーストレベルの不登校、いじめ問題の改善と児童生徒の居場所の確保
- ▶児童生徒の学力格差解消と教育システムの構築
- ▶市町村連携のもと子ども医療費助成の18歳までの引き上げ推進
- ▶8050問題・アラフォー・クライシスへの積極的な支援
- ▶保育士と介護職の労働環境整備と待遇の改善

未来へつなぐ物づくり Object & Manufacturing

- ▶水道事業の民営化には反対し、安全な暮らしを守ります
- ▶地元企業への優先発注徹底し、中小零細企業に活力を与えます。
- ▶若者の県外流出防止のための就職支援(宮城県版奨学金制度の創出)
- ▶アグリファーストで第一次産業(農業・林業・水産業)の活性化を目指します
- ▶仙台空港無料化によるLCC(格安航空会社)路線の拡充

渡辺ひろふみ プロフィール

1970年9月10日仙台市生まれ。明泉幼稚園・フレンドクラブ、北仙台小学校、北仙台中学校、東北学院榴ヶ岡高校卒業。中央大学商学部卒業、明治大学商学部教職課程修了、文京学院大学大学院経営学研究科修士課程修了。株式会社四谷大塚社会科講師、自由ヶ丘学園高等学校地歴公民科教員、桜井充公設秘書、仙台螺子株式会社社長秘書、石垣のりこ秘書。剣道2段。

渡辺ひろふみ事務所

〒980-0801
仙台市青葉区木町通1-8-28
木町通ビル2F
TEL: 022-281-8335
FAX: 022-281-8336

Website ▶ <http://hirohumifight.jp>
twitter ▶ @hirofumifight
FB ▶ <http://bit.do/hirohumifight>



立憲民主党公認
渡辺ひろふみ



教育現場20年、
宮城の教育を守る!

福井たかまさの政治信条

1. 経済

商店や中小企業、小規模事業者が主役となり、隅々まで活気と潤いが行き渡るような地域経済の活性化策を推進します!

2. 子育て

保護者負担軽減のための財政支援拡充、多子世帯に対する子育て負担軽減策等を通じ、より安心して出産・子育てが行える宮城県を目指します!

3. 医療

医師不足の解消とあわせて県内全体のどこにも平等に十分な医療を受けられる基盤整備を継続・推進します!

4. 教育

いじめ、不登校の実態調査と原因究明を徹底し、自由で健やかな教育環境が損なわれないよう取り組みます。登下校時の安全を守る点検も徹底致します。

5. 福祉・介護

障がいがある方の雇用率の向上、民間企業における法定雇用率達成など、就労支援を再点検・推進して参ります。高齢者が介護を必要としても、住み慣れた地域や住まいで豊かな生活を送ることができるよう安定した介護環境の整備にも努めます。

6. 観光

宮城県内の観光拠点の連携により、県内の観光回遊性を高め、長く滞在していただける総合的なおもてなしを行なうことによる交流人口の増加、消費拡大を目指します!

7. 農業と6次産業の振興

農作物被害の対策や6次産業の振興により、宮城の農作物の魅力がより広く親しまれるような好循環を目指します!

8. 防災

地域の備えとして公共インフラの整備やハザードマップの再点検により防災・減災体制を堅持します。公共インフラは交流人口の増加にも対応させるなど複合的機能を果たすことが望ましいと考えます。

政策詳細はホームページをご覧ください

www.fukui-takamasa.com 福井たかまさ

Facebook, Twitter, LINEでも政治活動をご覧ください。

笑顔と活力あふれる宮城へ その実感を すべての方へ

●プロフィール

- 昭和53(1978)年4月22日生まれ 山形県新庄市出身
- 平成13(2001)年 東北工業大学建築学科卒業
- 平成15(2003)年~平成31(2019)年 衆議院議員土井とおる先生の下、秘書として15年間政治を学ぶ
- 公益社団法人仙台青年会議所 特別会員
- 仙台青葉まつり実行委員会
- SENDAI光のページェント実行委員会
- 3.11キャンドルナイト実行委員会
- 仙台日仏協会会員
- 宮町商店街振興組合 賛助会員...等、仙台市内のまちづくりボランティア活動に積極的に参加中



自由民主党公認
福井たかまさ
41歳

医療・被災者支援で37年の経験

くらしを守る 即戦力

私の後継者です

県議会議員
遠藤いく子

復興は、くらし、生業、
コミュニティーの再建で

すぐに使える
県の積立金 700億円超

財源
ある

- 財政調整基金 231億円
- 県債管理基金 197億円
- 地域整備推進基金 115億円
- 東日本大震災復興基金 178億円

- 実現に全力
- 水害に強い宮城県・仙台市を
- 消費税5%減税へ
- 命の水を売り渡す水道民営化ストップ
- 女川原発再稼働許しません
- 公費1兆円投入で国保料引き下げ
- 県立高校にエアコンを
- 返済なしの奨学金と
- 18歳までの医療費無料へ
- 非正規から正規へ転職奨励金

くらしに
希望を

みなさんの声を県政にとどけ、希望の未来をつくりたい。安倍暴走政治ストップ、「市民と野党」の共同ひろげます。



市民連合@みやぎ推せん
日本共産党
金田もとる

【選挙事務所】
青葉区一番町1-12-25
電話 022(212)1982

金田もとるの一票が 安倍政権終わらせ 野党連合政権への力に

令和元年10月27日執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

青葉選挙区
宮城県選挙管理委員会

あしたの次世代へ

子どもたちに、良き未来を!

東日本大震災・原発事故の体験を、決して忘れない!
2020年いよいよ復興。そして、ポスト復興へ!

詳しくはこちらから



無所属

かんま進

かんま進の宣言

宮城県の復興計画10年、2020年度が最終年になりますが、被災時に県内各地を飛び回った者として、“原点”を忘れることなく、ゴールをめざし力を尽くして参ります。更に、ポスト復興は新たな経済分野での確実な基礎づくりと考えますが、国内で唯一の成長産業とも言われるインバウンドにおいては、大きな遅れをとっているのが現状です。



インバウンド*の経済効果指標である訪日外国人観光客宿泊者数は東北全体で全国比1.6%という現実があります。

仙台の都市力アップ、仙台都市圏・宮城の魅力アップが東北全体の圏引力である事を確信し、仙台の未来発展においても全力投球して参る事をお誓い申し上げます。

*国はインバウンド経済効果を2020年に8兆円、2030年には15兆円を目標としており、日本最大の輸出品・自動車産業(約12兆円)を上回るようになります。

かんま進のお約束

仙台都市圏魅力度アップで経済の活性化を図って参ります

いじめ・不登校・虐待対策など、子どもたちの健全な成長を総合的にサポートして参ります

市民活動との連携による協働のまちづくり政策、提言に努めて参ります

再生可能エネルギーの拡大を図り、女川原発再稼働の慎重な対応を求めて参ります

「上工下水一体化コンセッション事業」
いわゆる水道の民営化に
慎重な対応を求めて参ります

イノシシなどの有害鳥獣
対策に取り組んで参ります

議会改革をすすめ、県民により開かれた県議会をめざして参ります

かんま進プロフィール

昭和26年2月8日生まれ、国見小学校・仙台一中・仙台二高・立教大学 社会学部社会学科卒業(高校・大学とハンドボールに明け暮れ、インターハイ・インカレに出場)、昭和48年ニッカウキスキー(株)入社、昭和55年東京海上代理店(有)エージェンシー・アオバ設立、平成3年仙台市議会議員初当選、平成7年宮城県議会議員初当選(連続3期)、平成27年宮城県議会議員 当選(実質6期目)、宮城県ハンドボール協会会長・宮城県小学生バドミントン連盟会長・仙台二高ハンドボール部 北陵会会長・仙台一中同窓会会長・NPO21世紀の教育を考える市民の会理事・宮城県議会介護保険制度研究会代表・宮城県損害保険代理業協会顧問・仙台トリアスロンクラブ顧問

復興総仕上げ

子供たちが笑顔になる未来へ。



復興計画の完遂と、その先にある子供たちが笑顔になれる元気な宮城の実現のため、全力で走り続けます!

1 震災復興に最後まで全力で取り組みます!

- 復興後の地域コミュニティ強化と被災者の心のケアの継続支援
- 宮城オール推進等による地域毎の主体的な地域活力向上支援と交流人口拡大

2 宮城の経済活性化・雇用対策に尽力します!

- 放射光施設等を活用した中小企業の活性化強化と新卒者の県内就業定着促進
- 技術高度化等による一次産品取扱量の向上と地産地消、販路拡大の推進

3 安心して学べるための教育環境・安心して暮らせる福祉対策の充実・環境づくりに邁進します!

- いじめを生まない就学環境の構築と「志教育」推進による自立性向上
- 子育て支援や高齢者対策等の福祉施策充実による将来不安の払しょく

経歴

- 昭和44年4月生まれ
- 平成 4年 3月:秋田大学鉱山学部(電気工学科)卒業
- 平成 4年 4月:東北電力株式会社入社
- 平成19年 4月:宮城県議会議員選挙(青葉区)初当選
- 平成28年11月:いじめ・不登校等調査特別委員会 委員長
広報委員会 委員長
- 平成29年11月:いじめ・不登校等調査特別委員会 委員長
広報委員会 委員長

現在の役職(県議会)

- 環境生活農林水産委員会 委員
- 総合観光戦略調査特別委員会 委員
- 広報委員会 委員長
- 議会改革推進会議 委員
- 政務調査検討委員会 委員



吉川

無所属
きつかわ
ひろやす

世代間のつなぎ役

乳幼児から豊齢者まで誰ひとり取り残さない『全世代型社会保障制度』の確立に向けて

- 安心して暮らせる地域づくり
・長寿者の安心 ・一人親家庭の安心 ・生きづらさを抱える方々の安心
- 思いやりのある郷土づくり
・学校教育の再検討と、ふれあいや人間味のあるまちづくり
- 少子化に対応できる環境の整備
・雇用の安定 ・保育所の増設(待機児童のゼロ政策) ・幼児教育、保育の無償化の拡充
- 芸術と文化の宮城県
・県民の憩いの場、県民会館の建て替え
- 自然再生エネルギーの普及
・水素社会の構築 ・太陽エネルギー、小水力・風力発電等
- 広域防災拠点センター推進
・宮城野原周辺整備



毎朝ラジオ体操で鍛えています!

プロフィール

1940年生まれ。日本大学法学部卒。
外務大臣、大蔵大臣秘書、衆議院議員国会第一秘書。
仙台市議会議員1期。宮城県議会議員8期。
厚生、文・警、総務・企画常任各委員長、議会運営、決算各委員長、県監査委員を歴任。
藍綬褒章受章

現在

- 宮城県議会総合観光戦略調査特別委員長
- (公財)東北大学アイバンク評議員
- 健康生きがいづくりアドバイザー
- (一財)遠藤実 歌謡振興財団 理事
- 仙台東リトルリーグ野球協会会長
- 日本空手協会仙台支部 会長
- 宮城県理容生活衛生同業組合 顧問
- 宮城県美容業生活衛生同業組合 顧問 他

これまでの役職

宮城県水泳連盟会長
全日本・宮城県・仙台市・私立幼稚園PTA連合会会長
県環境審議会委員、県医療審議会委員、
県私学審議委員 他多数



自由民主党
中沢幸男

令和元年10月27日執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

青葉選挙区
宮城県選挙管理委員会

大切なのは結果を出す力。 遠藤のぶゆきだからできた政策実績

①救急医療体制を充実!

- たらい回し防止へ、病院と救急隊の情報共有システムを導入
- 「おとな救急電話相談 (#7119)」を導入(東北初) **めざします!**
 - ▶ #7119の365日24時間化と回線の増強
 - ▶ 夜間・休日の初期救急医療体制の拡充

②子どもの安全確保を強化!

- 議員提案による「県いじめ防止条例」の制定を主導
- 公立小中高生へのSNSを活用した相談事業も実施 **めざします!**
 - ▶ 児童相談所の権限・態勢強化などで児童虐待の防止へ
 - ▶ 児童の通学路、散歩コースの交通安全対策を充実

③暮らしに安心感を!

- 「ヘルプマーク」の配布を実現
- 「宮城県ゆずりあい駐車場利用制度」を創設 **めざします!**
 - ▶ アクセル・ブレーキの踏み間違い防止装置の購入を補助
 - ▶ 土砂崩れ・水害防止へハード整備を急ぎ避難計画策定を促進

東日本大震災を経験した宮城県だからこそ、命を守る政治を進めなければならぬ。この思いで1期4年、政策実現に努めてまいりました。助かる命を確実に守り、誰もが安心して暮らせる宮城県を築きたい。そのために、全力を尽くしてまいります。

命を守る政治を さらに進めます。



公明党公認

遠藤のぶゆき

遠藤のぶゆきプロフィール

仙台市生まれ、42歳。
仙台市立若林小学校、八軒中学校、
創価高校、創価大学卒。
公明新聞記者を経て県議1期。
防災士。青葉区錦ヶ丘在住。



人口急減・超高齢化・グローバル化・情報化・地球温暖化等...

予測不可能な時代、真に豊かな社会を実現のため 子どもたちの知的好奇心を引き出し、創造性を育む教育を!

私は科学教育による地域づくりを志して、2005年、東北大学大学院在学中に起業し、『学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ』主催等、地域の知的な資源を教育につなげる活動を、大学・研究所や企業等と連携しながら実践してまいりました(右図、プロフィール、HP参照)。



これからの予測不可能な時代、子どもたちが生まれ持つ**知的好奇心を引き出し、創造性を育む教育を誰もが受けることができる仕組み**を創らなければ日本が立ち行かなくなるという強い危機感から、立候補を決意した次第です。

科学・技術講座(対象:小学生~大学生)
受講生が「国際イノベーションコンテスト」
世界大会に計5回出場、世界1位2度入賞。

ここ宮城県には、それを実現できるだけの豊富な知的資源があることを私は14年間の実践で確信しています。私はそのポテンシャルを形にし、全国に先駆けて、学都「仙台・宮城」から、**専門家を次世代育成に活用する科学教育先進県**を目指します。

大草芳江プロフィール

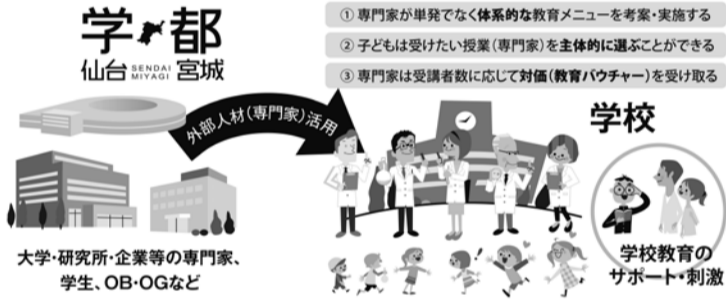
- 1982年生まれ。富谷町(現富谷市)立富ヶ丘小学校・日吉台中学校を経て、宮城県泉館山高等学校卒業(2001年)、東北大学理学部卒業(2005年)。
- 2005年、東北大学大学院在学中に有限会社 FIELD AND NETWORK 設立、取締役に就任。ひとり新聞社「宮城の新聞」を主宰し、科学や教育等をテーマに約500本の取材記事を執筆、中高生むけに発行中。
- 2007年、特定非営利活動法人 natural science 設立、理事に就任。『学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ』主催を開始。10年間で出展者100団体・来場者1万人を超す**全国最大級の科学イベント**に成長。
- 2013年、『学都「仙台・宮城」サイエンスコミュニティ』設立(科学技術振興機構「ネットワーク形成地域型」採択事業、提案機関:宮城県、運営機関:特定非営利活動法人 natural science、主コーディネーター:大草芳江)。地域資源を教育的価値へ変換する活動を「科学・技術の地産地消」として提唱し推進。賛同する参加機関(大学・研究所や企業等)は約300団体、個人会員は約2万5千人(2019年現在)に。
- 外部有識者として、文部科学省や宮城県・仙台市、東北大学等の各委員や、学校評議員(仙台第二高等学校、仙台南高等学校、宮城広瀬高等学校、仙台青陵中等教育学校)等の委員を30以上務める。



科学教育先進県 全国に先駆けて実現!!

地域の豊富な知的資源

多様な専門家による教育メニュー



知恵の伝承 → 知識の活用・創造

- 課題設定力
- 論理的思考力
- 主体性
- 協働
- 実行力
- 表現力

→ 子どもの興味・可能性の発見、自己肯定感・学ぶ意欲の向上
→ 専門性を活かした活躍の場・雇用の創出、レガシーの継承



おおくさ
大草よしえ
無所属・37歳

立憲民主党

誰ひとり取り残さないみやぎに。

いのちの誕生から看取りまで、すべてのライフステージにおいて、すべての人が輝く人生を送る政策の実現をめざします!



子育て世代

すべての子どもの命が輝くまち

- 「産後ケア事業」を全市町村で実施
- 保育所待機児童ゼロ、保育士の処遇改善
- 児童虐待・DV対策「児童相談所体制強化」

小・中学生

子どもに優しいまち

- 「少人数学級」を実現
- 子どもの視点に立った「みやぎ子ども幸福計画」策定
- 障がいのある子もいない子も「共に学ぶ学校づくり」

高校生・大学生

一人ひとりの可能性が広がるまち

- 個性と能力を活かす「新たな高校入試制度」
- 「学校の制服選択制」導入
- 子ども・若者支援、不登校、ひきこもり等「ワンストップの相談支援」拡充

現役世代

一人ひとりが輝くまち

- 男女賃金、正規雇用と非正規雇用の格差解消
- セクハラ、パワハラ、マタニティハラスメントの根絶
- 「障がい者差別解消条例」づくりに、当事者意見の反映

シニア

豊かな人生をおくるまち

- 特養老人ホーム待機者ゼロ
- 地域包括ケアシステム拡充
- 地域で暮らし続ける住まい生活環境の整備
- 生涯を通じ学びの機会の保障

プロフィール

- 1963年 鳴子町出身
- 宮城県立古川女子高卒業(34年生)
- 東北福祉大学卒業
- 株式会社 プレスアート 仙台タウン情報企画営業
- NHK仙台放送局 リポーター・キャスター
- NHK東北プランニング プロデューサー 地域活性化イベント企画
- 宮城県議会議員 仙台青葉選挙区 6期目
- 2010年 東北福祉大学大学院 総合福祉研究科 社会福祉学専攻 修士課程修了 社会福祉学修士
- 東北福祉大学 特任講師
- 家族相談士
- 保護司

<宮城県議会>

- 宮城県議会 保健福祉委員会 副委員長
- 宮城県社会福祉審議会委員
- 民生委員審査専門分科会
- 子ども政策研究会 会長
- グリーン・ツーリズム研究会 幹事長

復興編 ~被災されたみなさまへ~

心と地域の復興

- 災害公営住宅でのコミュニティづくりの促進、孤独死防止を徹底
 - 「心の復興センター」の設置
 - 女性の防災リーダーの育成、防災対策を充実・強化
 - 原発再稼働を中止、再生可能エネルギーによる地域循環型まちづくりを推進
- 【水道事業】みやぎ型管理運営方式について「情報公開」、「県民の理解」を徹底し慎重な審議を求めます。



その一票
すてきな町への
切符です

(石巻市 阿部礼亜瑠 さん)

10月27日(日)は、 宮城県議会議員一般選挙の投票日です。

- ◎投票日当日、投票ができないときは、^{きじつぜん}期日前投票または不在者投票をしましょう。(10月26日(土)まで)
- ◎投票所の入場券が届いていない場合やなくしてしまった場合でも、選挙人名簿に登録されているご本人であることが確認できれば投票できます。
- ◎子どもを連れて投票所に入ることができます。

宮城県議会議員一般選挙については、
宮城県選挙管理委員会ホームページをご覧ください。

宮城県選挙管理委員会

宮城県議会議員一般選挙特設サイト

